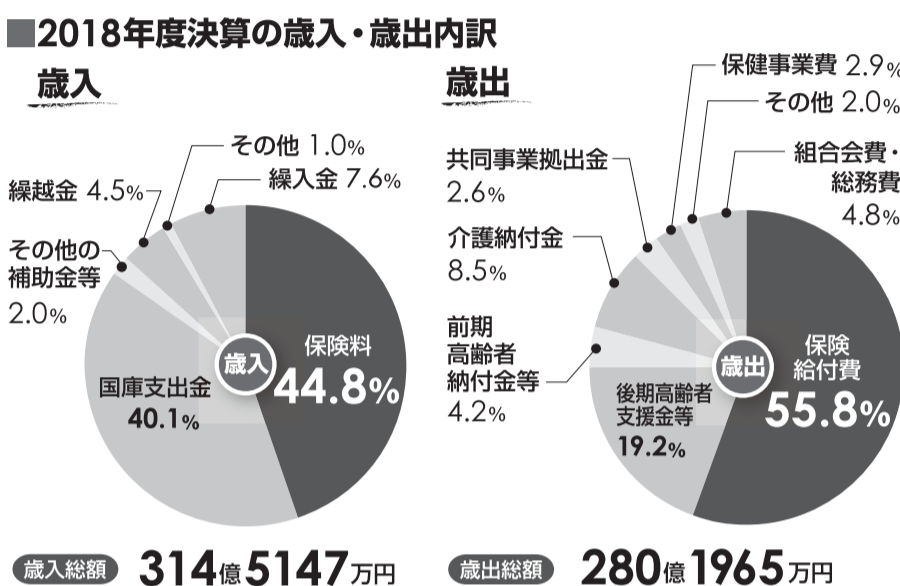


<p>第26期 役員補充・議員交代</p> <p>新理事長 武山 辰雄 (岩槻蓮田)</p> <p>新副理事長 飯塚 功 (八潮)</p> <p>新理事 芦田 淳 (さいたま南)</p> <p>岩間 靖友 (飯能日高)</p> <p>笠間 孝之 (春日部)</p> <p>加藤 昇治 (所沢)</p> <p>瀧木 翔太 (坂戸)</p> <p>新監事 菊田 洋一 (所沢)</p> <p>新議員 丸山 一男 (飯能日高)</p>	<p>職員表彰</p> <p>勤続20年 鳥海 公恵</p> <p>片山 典子</p> <p>江瀬 直子</p> <p>勤続10年 山崎 由紀恵</p> <p>福重 玉緒</p> <p>真鍋 美紀</p>
---	--



①保険料	140億8083万円	①保険給付費	156億3138万円
②国庫支出金	126億1062万円	②後期高齢者支援金等	53億8140万円
③その他の補助金等	6億2454万円	③前期高齢者納付金等	11億6847万円
④繰越金	14億1966万円	④介護納付金	23億7006万円
⑤その他の歳入	3億1582万円	⑤共同事業拠出金	7億3397万円
⑥繰入金	24億円	⑥その他の歳出	27億3437万円

「就労状況実態確認」にご協力ください

組合員の加入資格については、定期的な確認を行うことが、厚生労働省よりすべての国保組合に義務付けられています。今年度、国保組合では「健康保険の適用除外承認を受けて加入されている組合員」を対象に「就労状況実態確認」を実施します。対象者の方には、9月中に調査書類をお渡ししますので、下記の書類①②③のいずれか1つを提出いただけますようお願い致します。

提出書類 ①②③のいずれか1つ

- ① 「2019年(令和元年)健康保険・厚生年金保険被保険者報酬月額算定基礎届」のコピー
- ② 「2019年(令和元年)健康保険・厚生年金保険被保険者標準報酬決定通知書」のコピー
- ③ 「2019年(令和元年)標準報酬月額の決定または、改定の通知書」のコピー

※提出いただいた書類は「就労状況実態確認」以外の目的に使用することはありません。また、取り扱いには細心の注意を払い、個人情報保護にも万全を期していきます。

掲示板

高額な受診時の窓口負担が少なくなります(限度額適用認定証)

医療費が高額な場合、「限度額認定申請」をして「限度額適用認定証」と保険証を提示すると、窓口負担が少なくなります。

※世帯の所得によって窓口負担額が異なります。70歳以上の方で所得区分が「一般」と「現役並みⅢ」の方は、高齢者受給者証と保険証の提示で窓口負担が少なくなりますので申請は不要です。

「ジェネリック医薬品に関するお知らせ」を9月末にお送りします

ジェネリック医薬品に切り替えた場合、薬代に300円以上の差額が見込まれる人を対象にお送りします。

※このお知らせは、ジェネリック医薬品の変更を要するものではありません。

お問い合わせは 給付課 **048-839-0071**

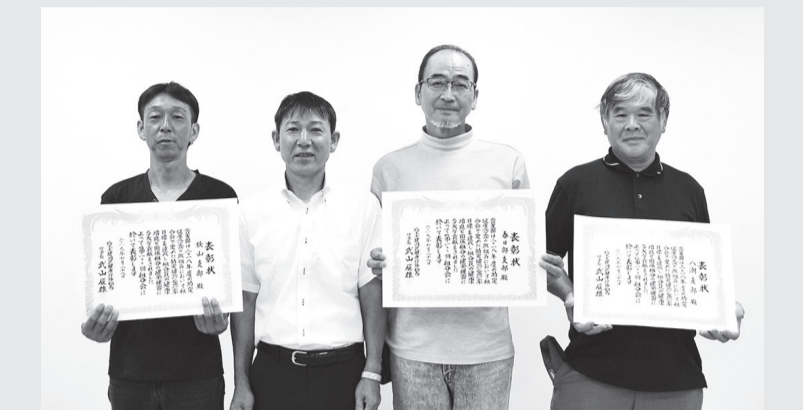
ホームページで保険料の試算ができます

埼玉土建国保組合のホームページで「保険料シミュレーション」機能を追加しました。パソコン・スマートフォンで計算できます。
【埼玉土建HPアドレス (<http://www.sai-doken-kokuho.jp/>)】

特定健診表彰

2018年度特定健診は2万7548人が受診して、目標70%に対し58.9%となりました。目標達成支部は3支部でした。26支部が前年度受診率を上回りました。

- 八潮支部 **76.1%**
- 春日部支部 **72.8%**
- 狭山支部 **70.9%**



国保加入促進キャンペーン

「国保加入促進キャンペーン」は、①2018年度に国保組合員数の実増、②2019年1月から3月にかけて国保組合員数の実増を目標に取り組み、以下の支部が目標を達成しました。

- 2018年度年間実増**
- 草加 (68人) ● 久喜幸手 (24人) ● 所沢 (18人) ● 上尾伊奈 (3人)
 - 越谷 (57人) ● 本庄 (22人) ● 春日部 (13人) ● 行田羽生 (1人)
 - 八潮 (67人) ● 狭山 (21人) ● 新座 (11人) ● 秩父 (1人)
 - ふじみ野 (32人) ● 岩槻蓮田 (20人) ● さいたま北 (9人)



- 2019年1月～3月期実増**
- 新座 (33人) ● 越谷 (15人) ● 蕨戸田 (9人) ● 川越 (4人)
 - 岩槻蓮田 (22人) ● 東松山 (15人) ● 行田羽生 (7人) ● 比企西部 (4人)
 - ふじみ野 (19人) ● 狭山 (15人) ● 熊谷 (7人) ● 深谷寄居 (1人)
 - 本庄 (18人) ● 草加 (13人) ● 春日部 (6人)
 - さいたま北 (17人) ● 八潮 (12人) ● 宮代 (5人)



ポイント

- 単年度赤字を大幅に縮小
- 一人当たり医療費前年度比2.6%減
- 特定健診受診率58.9%

若年層の加入増加

国への予算要求運動の成果で補助金確保

第100回 2018年度決算 国保組合会

2018年度決算を承認

7月28日(日)保健センターげんき館において第100回組合会が開催され、18年度の事業報告と歳入歳出決算等が承認されました。来賓として全建総連の松尾慎一郎社保対策部長があいさつしました。また15年間理事長を務めてこられた酒巻圭一氏に代わり、新たに武山辰雄氏が理事長に選出されました。

1・事業運営の概要

- ①組合員の加入は5508人、脱退は5640人となり、差し引き132人減少に留まりました。加入促進キャンペーンの取り組みもあって年間実増にあと一歩と迫りました。この影響で保険料収入は、当初予算より4億9644万円の増収となりました。
- ②一人1カ月当たりの医療費を当初、1万6284円で見込みました。

武山新理事長あいさつ

新たに理事長となりました武山です。私は一人でも多くの保に迎え入れたい大きな埼玉土建国保を作り上げ、仲間いっしょに全力を挙げていきたいと思っております。

酒巻前理事長あいさつ

みなさんのご協力の関係を作れたことも、15年間、理事長を務めさせていただきました。この間、補助金の交渉、特定健診補助等を国にお願ひをしてきました。また他組合に仲間と協力して取り組みを行う中で、親密な関係を築いたことも、たいへん貴重な経験となりました。国保組合の役員は退きますが、引き続き、母体組合で奮闘していき所存です。長い間、たいへんお世話になりました。

社会保障の発展と国保組合の安定運営に向けて

全建総連社会保障対策部長 松尾 慎一郎

日頃から全建総連の運動と国保組合の安定運営にご協力いただきありがとうございます。

4月からの改正労働基準法によって、建設業界も「働き方改革」の徹底は避けて通れず、「過重労働解消」や「過重労働解消」を推進し、地域関係者への理解を促すことが求められています。

アッパシステムなどの運動課題も進めたい必要があり、秋の国会では、社会保障と建設国保をめぐる争点が出てくるのが予想されます。みなさんには引き続き、国保関連予算の確保にむけて、ハガキ要請、キーパーソンも全国展開、地元国会議員要請などへのご協力をお願いいたします。

⑨ ⑨ 国への補助金の算定根拠となる組合財政力調査が4年ぶりに実施され、無作為に指定された4338世帯を対象に、マイナンバー情報連携により市町村から情報提供を受けて実施しました。

2・決算の概要

- 被保険者の減少傾向に歯止めはかかりましたが、保険料は前年度比2億4700万円減収となりました。医療費は、健徳適用除外加入者の急増で2015年度から被保険者の平均年齢が低下に転じた結果、2018年度も前年度より2.6%減少しました。
- 医療費の減少とあわせて、保険給付費・保健事業費の減少も前年度より7億6900万円減少し、当初予算で27億2000万円だった単年度赤字は3億6300万円と大幅に赤字は縮小しました。また、全建総連や母体組合によるさまざまな取り組みの結果、調整補助額を前年度水準で維持できたことも赤字幅を縮小できた大きな要因です。

右が武山新理事長、左が酒巻前理事長